

平成28年1月12日発行/NO.152 編集・企画管理課 TEL 099-474-1211

ホームページ www.ja-aozora.or.jp メール info_aozora@ks-ja.or.jp

育てよう明日を

JAグループ鹿児島

JAあおぞらと組合員をむすぶ総合情報誌

群青

Magazine for AOZORA's people



あおぞら十年一昔

今月は、伊崎田鍋集落の鍋山博美さんのお宅におじゃましました！（詳しくは裏表紙へ）

1月
新春号



新年のごあいさつ

謹んで新春のお慶びを申し上げます



経営管理委員会会長

内村 常夫



新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えるの事とお慶び申し上げます。

昨年中は農協事業全般にわたりご理解、ご協力を賜り誠に有難うございました。衷心より御礼と感謝を申し上げます。

さて、我が国の経済情勢は、日銀の異次元金融緩和やアベノミクス政策の効果により、景気はゆるやかに回復傾向にあるものの地方に実感が届くまでには至っていない状況であります。しかしながら、個人消費については持ち直しの兆しが表れ、雇用においても非製

造業（サービス業・流通業等）を中心に労働需要が高水準となっており、雇用の改善が続くことが期待されています。

農業・農村・JAをめぐる情勢につきましては、農家の高齢化や担い手不足など、引き続き厳しい状況にあります。また、円安の影響により生産資材が高騰する一方で農産物価格は低迷しており、子牛価格は全国的な和牛頭数の減少により、これまでにない高値で推移し好調なもの、総体的には農業経営は依然として厳しい状況が続いており、さらにTPP（環太平洋経済連携協定）の大筋合意や農協改革の問題等は国内農業・農協事業へ多大な影響を与えることが懸念されます。

このような厳しい環境の中、あおぞら農協としましては、新たな「第9次中期3カ年計画」の3つの基本目標「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を柱に食と農

を基軸として地域に根ざした協同組合であることを念頭におき、組合員・地域住民に真に評価される組織として、農業とくらしの未来を切り拓き、経営理念に基づき取り組みを引き続きすすめてまいりますので、本年度も組合員各位のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして、最良の年になりますように心からご祈念申し上げますと共に、益々のご健勝とご活躍を期待申し上げます。新年のごあいさつと致します。



経営管理委員会

- 会長 内村 常夫
- 副会長 吉國 政信
- 委員 諏訪 光一
- 委員 中留 健兒
- 委員 畑山 敏郎
- 委員 丸目 秀明
- 委員 山迫 登美恵
- 委員 上野 克比古
- 委員 萩迫 輝巳
- 委員 中之内 瑞穂
- 委員 鈴木 義人
- 委員 牛水 ゆかり
- 委員 池尾 浩幸
- 委員 宮脇 茂樹
- 代表理事 藤田 浩人
- 金融共済常務理事 宮下 昭二
- 経済常務理事 横峯 一昭
- 代表監事 八久保 陽寅
- 常勤監事 熊本 幸男
- 員外監事 持富 秀明



代表理事理事長

藤田 浩人

新年あけましておめでと
うございます。

皆様方におかれまして
は、健やかな新年をお迎え
のこととお慶び申し上げま
す。

昨年中は、各事業活動に
ご理解とご協力を賜り、厚
くお礼申し上げます。

さて、昨年も気候変動が

群青 1月号

目次

- ・新年のごあいさつ……………2~4
- ・ふるさと祭り…………… 5
Aozoraプロジェクト
- ・JAあおぞら感謝祭 ……………6~7
- ・あおぞらニューストップクス…8~9
- ・あおぞら一丁目特集……………10
- ・福祉センターだより……………11
- 健康情報
- ・女性部からこんにちは……………12
JA青壮年部★イクメン通信
- ・クミアイ家庭薬……………13
Aコープからのお知らせ
- ・セリ市情報……………14
かぼちゃ展示
- ・燃料機械課からのお知らせ……………15
- ・理事会報告・行事予定……………16
- 今月の表紙

激しく、日照不足・夏秋季
の高温や局地的な集中豪雨
など全国各地で大規模な自
然災害が発生しました。管
内においては、幸いにも大
規模な災害には見舞われな
かったものの、依然として
農産物の価格低迷など農業
情勢は厳しい状況が続いて
おります。また、1960
年には1454万人だっ
た日本の農業就業人口は
2015年には209万人
にまで減少し、平均年齢は
66・3歳と高齢化が進み、
日本全体の耕作放棄地は
40万ヘクタールと滋賀県と
同じ面積に達しています。
当農協におきましても組合
員の高齢化や離農が着実に

すすんでいる状況です。
このような情勢の中、本
年度も引続き後継者育成と
遊休農地解消の為、地域の
魅力を活かしながら、販売
強化など農業所得を増やす
為、役員員一体となり取り
組んでいきます。

世界の食糧市場は
500兆円以上、輸出市
場は約150兆円とされ
る中、海外への輸出は、
4千億台から2年連続して
過去最高を記録し6千億を
超えました。また、昨年12
月27日に開催しました、あ
おぞら感謝祭において森山
裕農林水産大臣が、昨年の
ミラノ万博の実感として
(ミラノ万博のテーマは「地

球に食糧を、生命にエネル
ギーを」安全で美味しい
日本の農産物には十分可能
性があると言われました。
世界的な和食ブームの中、
今こそ日本の食を海外へ売
り込む時だと考えます。

昨年度、当農協では、農
家所得を向上させる取組み
として、農産物の付加価値
を高める為の干し芋加工施
設の稼働とお茶のハラル
認証を取得し、イスラム圏
への輸出やPB商品への取
り組み等販売力を強化しま
した。また、干し芋事業及
び青汁の原料となる大麦若
葉では生産から加工・販売
までを手がける6次産業化
を進めてまいりました。今

後これらの安心・安全な加
工品等を中心に海外への販
売を強化してまいります。
本年度も、組合員及び地域
住民のため、地域社会で農
協が果たしてきた生活イン
フラサービスの代替的役割
や互助的機能を一層強化
し、豊かな地域社会の実現
に向けて積極的に展開して
参りますので、本年もより
一層のご支援、ご協力を賜
りますようお願い申し上げ
ます。

結びに本年が組合員の皆
様とご家族にとりまして、
豊かでより良い年となりま
すことをご祈念申し上げます。
そして、新年のご挨拶と致し
ます。



女性部部长

山迫 登美恵

あけましておめでとうございます。

部員の皆様、地域の皆様方におかれましても、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃より、女性部活動へのご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の女性部活動につきましては、八月に「親と子のつどい ちやぐりんフェスタ」を、高山のやぶさめ館にて開催いたしました。粉だらけになりながら、子ども達と一緒にあげピザや釜焼きのピザを作りました。手を真っ白に、目をキラキラ輝かせて、小さい子どもから若いお母さん方まで一緒に楽しい一日を過ごしました。また、鹿児島県

女性組織協議会が結成六十周年を迎え、記念式典を開催し、JAあおぞら女性部役員として二十年以上活動された立岡怜子さんが女性組織リーダーの功労者表彰を受けられました。さらに、フレッシュミズ鹿児島島の活動もスタートした年度でありました。近年、組合員も女性部員も、高齢化が進み、組織活動において心配されるところです。今後の展開といたしましては、フレッシュミズの若い世代をはじめ、一人でも多くの方が女性部活動へ興味をもって頂けるような魅力ある取り組みを行ってまいります。JA女性部組織の役割は重要であります。食と農に重きをおき、女性部活動を通して、皆様との絆を深めていけたらと願っております。一月は、食と緑のバザー、二月は部員研修旅行を計画しております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

最後に皆様方のますますのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新春のあいさつといたします。



青壮年部部长

中之内 瑞穂

新年明けましておめでとうございます。

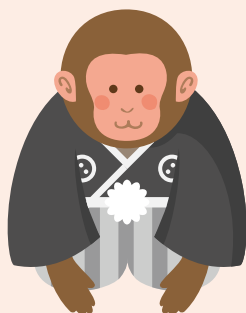
新たな、よき年を組合員の皆様も迎えられた事と、お慶び申し上げます。また、農協青壮年部の活動につきましても、ご理解とご協力頂き、誠に有難うございます。

昨年、青壮年部では、役員改選により新体制となり、若い部員の育成に努め、組織の強化をはかりました。情勢としては景気低迷の中、十月にTPPの大筋合意、また農協法の改正など農業を取り巻く環境は厳しさを増すばかりのようです。また、地球温暖化が進み、毎年のように大きな災害に見舞われています。しかし、私たち生産者は景気

や気象変動に負けずに、知恵と情熱を持って、仲間たちと共に乗り越えていかななくてはなりません。少し話がそれますが、日本の「和食」が世界遺産に登録されています。この原点は私たちが生産する農産物です。TPPによって輸入された物では「和食」と言えるのか疑問に思いますが、どの産業より歴史のある農水産業こそ世界遺産であり、子供たちに伝え、残していくべき産業だと思います。

私たちが青壮年部では、食農教育活動の一環として、町内の小学校を中心にお茶の手揉み体験を行い、農業の素晴らしさと感動を伝えていきます。今後も出前授業や子弟教育の強化に努めていきます。また、青壮年部では市の行事や県の活動にも積極的に参加し、昨年盟友が規模拡大や施設増設などに取り組むなど、部会、個人でも元気に前進していきます。これからも、色々な活動を通じて、地域の皆様と交流し、貢献できるような活動していきたいと思

最後に、組合員の皆様、地域の皆様、盟友一同の更なるご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新春のあいさつといたします。



第10回

志布志市 ふるさと祭り

11月27日に有明開田の里公園にて志布志市ふるさと祭りが開催され、JAからは甚兵衛倶楽部、女性部、青壮年部、茶業センター、6次化加工センター、加工センターが産直野菜や手作り商品の販売を行い大盛況でした。昼からはあいにく小雨となりましたが、多くの来場者でにぎわいました。



甚兵衛倶楽部

ゴーヤー・なす・大根・大根葉・チンゲン菜など、採れたてです！

JA女性部

カレー、がね、ふくれ、いこ餅、ミックスだんご（ソシキダゴ）など大好評！接客に大忙しでした。



JA青壮年部

煙もくもくの中、和気あいあいと焼き鳥を焼きました。



がんばって売るぞー！！

JA職員青年婦人部

フランクフルトにケチャップつけますね〜♪



6次化加工センター・加工センター

熟し芋、ゆべしの試食宣伝でたくさん売り上げました。



茶業センター

お茶の試飲で有明茶をPRしました。

JAは伊崎田の東八重製茶とコラボし、クリスマス用の「苺と紅茶のふわふわロールケーキ」を作りました。あおぞら一丁目グリーンティーカフェを情報発信基地として立ち上げた「Aozoraプロジェクト」の第1弾となります。プロジェクトは、組合員・地域・JAの結びつきを強めることを目的に発足。JAの販売加工課が事務局となり、女性組合員とJA女性職員がメンバーです。

ケーキは、鹿児島県産の素材にこだわる老舗菓子店の風月堂が、同製茶の紅茶クリームとJA特産のイチゴを使い仕上げました。ケーキ完成までにはメンバーで議論を重ね、12月1日には、茶の女性生産者のみなさんにケーキの試食会を兼ねた、プロジェクトの説明会も行いました。今後メンバーを増やし、いろいろな企画やイベントを通して地域活性化につなげていきます。

「Aozoraプロジェクト」始まる！

生産者とJAで特産品コラボ Xマスケーキ誕生



女性職員によるプロジェクト会議



1本1,500円(税込)

優しい味わいの紅茶クリームとフレッシュなおおぞらイチゴを使ったしっとりふわふわのロールケーキです。



出来上がりケーキの前に笑顔の東八重香織さん(左)と事務局の川野職員(右)



説明を受けながらケーキを試食する、茶生産者のみなさん

東八重製茶 × JAあおぞら × 風月堂

総合案内所

たくさんの方々においでいただきました。



女性部

あげたのがね、だんご
ありますよ〜

女性部

ぜんざいふるまい
あったまってねー



ガラポン抽選会

何が当たるかなー



森山農林水産大臣
国政報告

2015年
12/27

感謝祭 開催

大抽選会時会場の様子
当たりますようにー

うどんおいしーい



内村会長あいさつ



大抽選会

特別賞の抽選を会場のお客さま
にもお手伝いいただきました

特賞当選者

50インチテレビです!



新鮮野菜の即売会
こんなに買って一袋100円!



オープニングイベント
有明魁伝太鼓素晴らしいステージでした!



支所・出向所
焼き鳥おいしいですよ



アイショップ
海鮮いろいろそろってますよ

畜産センター
激安特価ですよー

JAでは12月27日に本所で平成27年度JAあおぞら感謝祭を開催しました。新鮮な地元農産物や加工品などの販売、豪華賞品を揃えた大抽選会などのイベントを実施し、家族連れなど多くの来場者で賑わいました。たくさんの方に楽しんでいただいた感謝祭の様子をご紹介します。

JAあおぞら

貯金センター
あつあつおでん大好評でした。



ミニSL
大人も子どももみんな楽しい〜



推進企画課・監査室
わたあめ子どもに大人気!
無料ですよ!!



共済センター
野菜たっぷりの焼きそばいかがですかー



共済センター
風船プレゼント
順番にね♪



品種を増やしリスク分散

ー加工用キャベツ部会ー

11月16日、本所大会議室で加工用キャベツ出荷会議を開催し部会員、関係者ら11人が参加しました。会では、出荷時の詰め込みなどの注意事項などを確認しました。本年度産は気象の影響によるリスクを分散させるため11品種を作付けし（昨年は5品種）、生産者11戸が30.5畝で栽培し、出荷数量1,530トンを目指します。



販売5億円を計画

ーいちご部会ー

管内ではイチゴの集荷が10月23日に始まり、例年より1週間ほど早いスタートとなりました。生産者61戸が12畝（前年比102%）で栽培し、販売額5億円を計画しています。11月9日には目揃会を行い、出荷規格の確認などをしました。また、安定取引の一環として業務用の契約による有利販売を展開します。



春ゴーヤーにむけ栽培講習会

ーゴーヤー部会ー

11月20日、本所大会議室で栽培講習会を開催し部会員20人が参加しました。会では、10月に部会員で視察した熊本県宇城の研修報告を行いました。池尾浩幸部会長は「仕立て方法は難しくはないが手間がかかるかなという印象」と話され、部会員は「一部取り組みをしていきたい」と意欲を見せていました。



にんじん集荷始まる

ーにんじん部会ー

12月4日、本所大会議室で冬春にんじん出荷協議会を開催し部会員、関係者ら16人が参加しました。会では集荷方法や鮮度保持対策、出荷規格などを確認しました。11月の気候がよく発育良好で、12月12日から出荷が始まりました。27年産は23戸が22.9畝で栽培し、出荷数量は青果用583トン、加工用325トンを計画しています。



茶いっぺいが〜

ー茶業センターー

11月23日に茶業センターは、あおぞら一丁目でお茶の試飲販売会を行いました。県内の茶業関係団体が一体となって「緑茶にもっと親しみ」をもって「おいしい緑茶を味わって」もらえるよう、11月23日を「お茶一杯の日」として、お茶のPRに取り組んでいます。お昼時には、一丁目に食事へこられたお客さんが足をとめ、「香りがいいねエ」などとお茶を楽しんでいかれました。



高糖度のメロン出荷に努める

ーメロン部会ー

12月4日、本所中会議室で平成27年産抑制メロン出荷会議を開催し部会員、関係者ら12人が出席しました。会では、有利販売を行うため、管理の徹底と適期収穫を励行し、重点市場への定期定量・継続集荷体制を確立すること、生育状況を的確に把握しながら販売体制の拡充強化することを確認しました。27年産は、生産者5戸が1.6畝で栽培し44.8トンの出荷を目指します。



グラウンドゴルフ県大会に出場

－ J A あおぞら年金友の会－

11月5日、鹿兒島市のふれあいスポーツランドで、第19回鹿兒島県農協利用者年金友の会グラウンドゴルフ大会が開催されました。競技には、各地区の予選を勝ち抜いた15 J A の60チーム約300人が出場。J A あおぞら代表の有明シブアイチームと野神友和チームはお揃いのユニホームを着て参加し、県大会にふさわしい白熱した試合を繰り広げました。



空に向かってナイスショット

－ あおぞら杯ゴルフコンペ－

11月7日、第15回 J A あおぞら杯ゴルフコンペをジェイズカントリークラブ鹿屋ゴルフコースで開催しました。組合員、地域住民や農協関係者ら73人が参加し、秋空の下で日頃の腕を競い、プレーを楽しめました。



専業農家の部
▽優勝＝坂之内 踐行
▽準優勝＝坂下 満仙
▽第3位＝福元 演治

兼業農家・一般の部
▽優勝＝吉元 一文
▽準優勝＝笹木 俊弘
▽第3位＝満重 秀幸

元気いっぱいグラウンドゴルフ

－ 農林漁業団体退職者連盟あおぞら支部－

11月26日、市民グラウンドで第10回農林漁業団体退職者連盟あおぞら支部グラウンドゴルフ大会を開催し21人が参加しました。やや強い風が吹き寒空の中での大会でしたが、参加者は声を掛け合いながらプレーを楽しみました。



▽優勝＝栢山 信哉 ▽準優勝＝有村 勉
▽第3位＝鯉坂 優

金融窓口対応競う

－ 窓口ロールプレイング大会－

11月14日、J A 本所で金融窓口の顧客対応とセールス力を競う、第1回 J A あおぞら窓口ロールプレイング大会を開催しました。本所貯金センターと西部支所、伊崎田支所、蓬原・通山出向所の4チームが出場し、最優秀賞に蓬原・通山出向所チームが選ばれました。今後も、窓口利用者へのより良いサービスと、窓口対応技術の向上に努めます。蓬原・通山出向所チームは、1月の県大会に出場します。



第28代べぶんこ横綱表彰

－ 肉用牛部会研修会－

11月13日、J A 肉用牛部会は有明地区公民館で研修会を開催し、部会員約200人が参加しました。会では、平成26年11月から27年10月の各月子牛せり最高額販売者を、去勢は東横綱、雌は西横綱として認定証を贈り「べぶんこ横綱」として表彰しました。また、すみれ総合サロン総合学園長師範の溝口千恵子さんが「ここからの笑顔」として講演し、言葉遊びや歌に合わせた体操などを紹介しました。



東横綱のみなさん



西横綱のみなさん

特集

あおぞら一丁目

グリーンティーカフェは、緑茶を使用した飲料、パンケーキを提供するカフェのほかに、さまざまな情報発信をするアンテナショップとしても力を入れています。

今年もますます、組合員のみなさま、地域のみなさまに貢献できるような取り組みを展開してまいります。



サトシさんの絵本よみまショー



日本茶アンバサダー協会
満木葉子理事長による講演会



Xmasケーキ試食会

十割そば 焼肉 あおぞら

営業時間 そば 11時～15時 焼肉 17時～21時
定休日 火曜日(祝日は営業します)



天ぷらとかけそば
880円

テレビで
紹介され
ました。



ローストビーフ井
ミニそば付き

絶品!!
10食
限定

870円

厳選したA-5ランク黒毛和牛7種類を盛り合わせ。



特選黒毛和牛盛合せ(350g)3,220円
あおぞら蒸し野菜6種盛(3~4名様用)910円

グリーンティーカフェ

営業時間 11時～16時
定休日 火曜日(祝日は営業します)



本場のインドカレー(ナン・ご飯付き)
500円



ナンピザ3種類 各500円
(写真はビスマルク)

- ・マルゲリータ
(バジル&とろけるチーズ)
- ・ビスマルク(温泉卵のせ)
- ・あおぞらピザ
(かぼちゃ&ベーコン)

パンケーキや
アイスクリーム、
ピザもこれまで
どおり楽しめます。

※価格は税込表示です

JAあおぞら総合福祉センターだより

新年あけましておめでとございませう。皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、多くの皆様に総合福祉センターをご利用いただき、心より感謝申し上げます。

昨年末は、近隣の宮脇登様に畑を耕して頂いたり、クリスマス会では、小田原様御一行の演舞、職員の余興、利用者様によるカラオケなど大変盛り上がりました。ご協力ありがとうございました。

今年も地域の方々に、開かれた福祉センター、「あおぞらに福祉センターがあるから良かった。」と言って頂けるように、頑張つて参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、今回は福祉センター内にあります居宅介護支援事業所についてご紹介いたします。皆様ご存じのように、「介護保険の要」と言われている事業所です。当事業所には三名の介護支援専門員（ケアマネ）が在籍しています。介護保険に係る全般的な相談窓口となります。介護についてのお悩みなどありましたら、是非ご利用ください。

●お問い合わせ先

JAあおぞら総合福祉センター
TEL (099) 471-5772



あおぞらホーム入居者

【あおぞら文藝同好会】

短歌・俳句紹介コーナー

(短歌)

子等集いおせち料理の除夜の鐘

亡き、子の楽しみ今は思い出

石峰 カズ子

孫娘高校進学準備中

親の心配如何ばかりかと

宮脇 ナチ

新玉の年の始めに思うこと

平穩無事に過ぎす一年

池迫 茂

身近な健康情報

【冬場の献血】

鹿児島県厚生連

中央検査室(臨床検査技師)

田 畑 歩 一 歩

輸血で助かる命があります。

輸血用血液製剤の使用状況を見ると、病气83・5%、損傷・その他の外因3・0%、妊娠分娩0・6%、その他12・9%となっています。病气などで輸血を必要としている人は年々増加し、一日平均約3,000人も患者さんが、輸血を受けています。

現在、多くの方々に献血をしていただいているのですが、日本赤十字社の将来試算によると、輸血用血液製剤の必要供給数が最も高くなると予測される2027年には85万人分の献血が足りなくなる見込みとなっています。

少子化の影響が進み、献血者が減少傾向になっていくことは否めませんが想像してみてください。輸血用の血液が足りず、あなたの大切な家族の助かるはずの命が助からなかった場合のことを…。

また、冬場になると献血に行く人が、極端に少なくなるようです。理由は、気温の低下により外出を敬遠したり、インフルエンザ・風邪などの疾病に罹患してしまい、薬を飲む機会が増え献血できなくなるからです。

輸血用血液製剤は、長期間保存することや人工的に造ることはできません。

ぜひ、冬場の健康管理に十分留意し、献血にご協力をお願いします。

「みんな健康プロジェクト」展開中!!

JAが窓口となって、JA厚生連と連携しながら健康づくりのお手伝いをします。健康に関する相談のある方は、お気軽にJAにお声掛け下さい。

JA厚生連ホームページ

<http://www.kago-ksr.or.jp/>

鹿児島県厚生連

検索



JA女性部からこんにちは



家庭菜園コンクール

11月25日、家庭菜園づくりの促進を目的に家庭菜園コンクールを行いました。各校区から18名の出展があり、女性部役員や園芸の指導員らが審査しました。

手入れの行き届いた菜園ばかりで季節の野菜や珍しい野菜などがありました。



Aコープモニター会

11月12日、Aコープ利用者の代表として女性部の山迫部長や小野田副部長、各支部代表、Aコープの日高店長と鹿兒島のAコープ鹿兒島本社との視察を行いました。本社内

の加工施設にて食肉処理の様子を見学し、担当者の説明を受けました。
Aコープモニター会は、2ヶ月に一度開催しています。Aコープ利用に関して、ご意見やご要望がありましたら各支部の代表者にお話ください。



JA青壮年部★イケメン通信

12月16日、JA青壮年部は野神小学校で食農教育の一環としてお茶の手もみ体験の出前授業を行いました。

3年生14人が、青壮年部員や茶業センター職員らの指導で、焙炉(ほいろ) [加温した台] で茶葉をほぐし、こねて、もむなどの作業を重ね乾燥させて煎茶に仕上げました。児童たちは、「おいしくな一れ」といいながら一生懸命に取り組み、出来上がった茶は各自持ち帰りました。

こんにちは!農協の置き薬「クミアイ家庭薬」です JA鹿児島県経済連

風邪かな?と思ったら、クミアイのかぜぐすり!



かぜの11の症状に対処

かぜの諸症状の緩和に!
リゾチーム塩酸塩・
生薬ゴオウ配合のかぜ薬



“からだポカポカ”の
ショウガ飲料です。



10倍に
うすめて

クミアイ かぜカプセル「ゴールド」 第②類医薬品
12カプセル … 900円(税抜き)

※この医薬品は、「使用上の注意」をよく読んでお使いください。
※鶏卵アレルギーの方は飲めません。

生姜プラス (清涼飲料水)
500ml … 1,300円(税抜き)
うすめて飲む希釈タイプ。
ホットで飲むとよりおいしく飲めます。



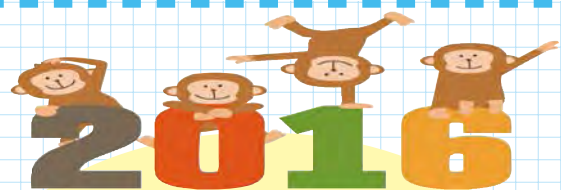
クミアイ家庭薬についてのお問い合わせは、お近くの
農協各支所または、099-477-2052(鮫島)まで

ニセ配置員に
ご注意ください!!



Aコープ通信

新年あけまして
おめでとうございます!

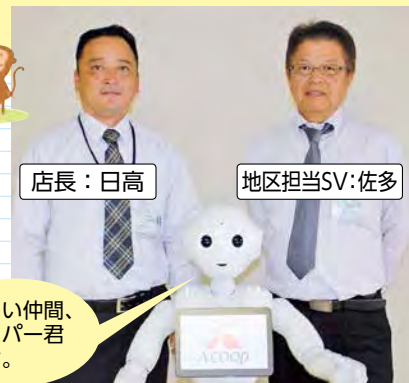


いつもAコープをご利用いただき、
ありがとうございます。本年も、
地産地消・安心・安全にこた
わり、組合員の皆様の暮らしの
お手伝い出来るよう従業員
一同頑張っております!
本年もよろしくお願い致します。



宅配サービスも私たちが対応いたし
ます!お気軽にご利用下さい!

電話・ファックスにて注文を承り
スタッフが商品を選び、ご自宅に
お届けするサービスを行っております。
買い物の時間が取れない時、遠くてお店に
こられない場合などにご利用下さい!



店長: 日高

地区担当SV: 佐多

新しい仲間、
ペッパー君
です。

Aコープあおぞら店 電話:099-471-4366 営業時間:朝9時~夜8時

子牛せり市情報

平成27年11月子牛せり市 (25日~27日)

(単位：頭、千円)

項目 性別	校 区	頭 数	総価格	価 格			順位
				最 高	最 低	平 均	
めす	地区全体	760	461,547	1,022	216	607	
	町 全 体	108	65,524	856	216	606	
	伊 崎 田	14	8,382	700	300	598	5
	有 明	12	7,400	689	559	616	3
	通 山	7	3,982	702	216	568	7
	蓬 原	19	11,773	856	555	619	2
	原 田	7	4,271	640	535	610	4
	野 神	34	20,342	677	500	598	6
	山 重	15	9,374	851	545	624	1
去勢	地区全体	788	545,772	1,033	13	692	
	町 全 体	101	69,211	944	351	685	
	伊 崎 田	10	7,167	855	579	716	2
	有 明	11	7,547	767	525	686	5
	通 山	7	5,204	851	659	743	1
	蓬 原	17	11,910	802	621	700	3
	原 田	7	4,808	831	549	686	4
	野 神	38	25,206	944	351	663	7
	山 重	11	7,369	793	515	669	6
町 総 計		209	134,735	944	216	655	
地 区 総 計		1,548	1,007,319	1,033	13	650	

最高値	性別	父	祖父	曾祖父	日齢	体重
	めす	華春福	勝忠平	神高福	294	324
	去勢	隆之国	栄11	安福久	280	321



大きなかぼちゃが穫れました



▲本所窓口



▲西部支所窓口

山重清水集落 栢山利秋さんより、大きなかぼちゃを提供いただき、本所と西部支所窓口にて、11月中旬から12月下旬まで、重量当てクイズを実施しました。

正解は、本所 67 kg 西部支所 41 kg

残念ながら、ぴたり賞の方はおられませんでしたが、多数のご応募をいただきました。ご参加いただき、ありがとうございました。



▲購買課窓口

伊崎田 牛ヶ迫集落
牛原源十さんより提供
くりゆたかは、通常2~3kgですが、2Lサイズの大きなものが収穫されました。12月下旬まで本所購買課に展示しました。

新春大隅ブロック 中古農機フェア

とき
 平成28年1月26日(火) 9:00~15:00
 平成28年1月27日(水) 9:00~13:00

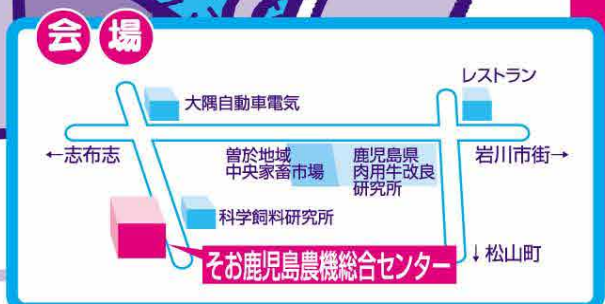
ところ
 そお鹿児島農機総合センター(旧 経済連大隅中古センター)
 曾於市大隅町月野前段1699 TEL099-482-5116(経済連TEL0994-63-1081)



写真はイメージです

よかどがアッダー

中古農機をお探しの方、
 この機会に是非、ご来
 場になりあなたの1台を
 お探し下さい。
 なお、当日は新品のトラ
 クターから小型農機も
 取り揃えてみなさまの
 ご来場をお待ち致して
 おります。



- ★展示会についてのお問い合わせは、もよりのJA農機センターへ
- | | | | | | | | | |
|--------|----|--------------|--------|----|--------------|------|----|--------------|
| 大隅北財末松 | MC | 099-482-5116 | 志布志 | MC | 099-472-3511 | 内之浦 | MC | 0994-67-3888 |
| 大隅北財末松 | MC | 099-486-1162 | 大崎 | MC | 099-476-2115 | 根占 | MC | 0994-24-5289 |
| 大隅北財末松 | MC | 0986-72-2601 | あおぞら | MC | 099-475-1212 | 肝付吾平 | MC | 0994-58-6677 |
| 大隅北財末松 | MC | 0986-76-1257 | きもつき総合 | MC | 0994-63-1060 | | | |
| 大隅北財末松 | MC | 099-487-8115 | 垂水 | MC | 0994-32-5521 | | | |

JA農機かごしま(ゆいポート) TEL0995-58-4141

中古農機のホームページ検索 <http://noki.ks-ja.or.jp/>

理事会・経営管理委員会報告

第10回経営管理委員会（平成27年11月24日）

協議事項

- 第1号議案 平成27年度JAあおぞら感謝祭の開催について
- 第2号議案 平成27年度営農座談会日程表（案）について
- 第3号議案 平成28年度営農座談会資料について

報告事項

- ①平成27年度畜肉推進について
- ②平成28年度果汁・お茶愛飲運動推進要領について
- ③自己資本比率算出要領の一部改正について
- ④自己資本比率算出事務手続の一部改正について
- ⑤平成27年度上半期末監事監査回答書について
- ⑥内部監査の状況について
- ⑦組合員の加入及び脱退の状況について

第10回理事会（平成27年11月24日）

協議事項

- 第1号議案 平成27年度JAあおぞら感謝祭の開催について
- 第2号議案 自己資本比率算出要領の一部改正について
- 第3号議案 平成27年度上半期末監事監査回答書について
- 第4号議案 平成27年度営農座談会日程表（案）について
- 第5号議案 平成28年度営農座談会資料について
- 第6号議案 冬期賞与支給について

報告事項

- ①平成27年度畜肉推進について
- ②平成28年度果汁・お茶愛飲運動推進要領について
- ③自己資本比率算出事務手続の一部改正について
- ④内部監査の状況について
- ⑤組合員の加入及び脱退の状況について

第11回経営管理委員会（平成27年12月25日）

第11回理事会

協議事項

- 第1号議案 平成27年度11月末実績検討表について
- 第2号議案 第9次中期3ヵ年計画実施事項（案）について
- 第3号議案 組織規程の一部変更について

報告事項

- ①内部監査の状況について
- ②組合員の加入及び脱退の状況について

行事予定表

月	日	内容
1月	21日	成牛セリ市
	21日	年金友の会ゴルフ大会(大隅CC)
	26日	外務推進日(貯金日)
	26~27日	大隅ブロック中古フェア (そお鹿児島農機センター)
	26~28日	子牛セリ市
2月	21日	成牛セリ市
	23~25日	子牛セリ市
	25日	外務推進日(貯金日)
	29日	棚卸し

JA西田駐車場のご案内

JR鹿児島中央駅周辺に、
お出かけの際はご利用ください。



- 年中無休
- 24時間営業
- 無人パーキング

8:00~	30分	23:00	60分
23:00	100円	~8:00	100円

ご連絡先 鹿児島県農協福祉事業株式会社
鹿児島市鴨池新町15番地(JA鹿児島県会館9階) TEL099-258-5626 FAX099-255-9595

今月の表紙



平成17年から約4年間、群青で掲載していた「元気バリバリ」コーナーへ登場いただいた方に、およそ10年ぶりに再登場していただきます。以前と変わらぬ元気バリバリな様子を紹介します！

伊崎田鍋集落

鍋山 博美さん(82歳) トリエさん(77歳)

博美さんはお茶を作り始めて65年。昨年は「ミシマサイコ」という薬草を初めて栽培したそうで、82歳になった今でも新しいことにチャレンジしています。「楽しみだけど、不安もある。初めてのことは研究しながらだから手がかかるけど」と、自分が企画した仕事を計画通りにすることが、今一番楽しいそうです。「従業員にめぐまれたし、奥さんは最高の理解者」と周りへの感謝を口にする博美さん。トリエさんは「お茶には愛情を注がないとね。消費者の方に喜んでもらうために」と笑顔で話されました。

農業をしている若者へ助言をお願いしたところ「まず、健康第一。そして計画したことを徹底してやり遂げる精神力が大事」と、力強い言葉をいただきました。

あおぞら ブログ

JAあおぞらのホームページ内にて、JA職員が業務のお知らせや取り組んでいること、地域のことなどについてブログ更新しています。ぜひご覧ください。
ホームページ www.ja-aozora.or.jp

